

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和3年3月26日

提出区分	実績	整理番号	24	課題区分	A
横断的な課題	-				
地域重点政策	1 北アルプスの恵みと人々の知恵を活かした産業の振興				北アルプス地域振興局
実施機関	北アルプス地域振興局		担当課	所属	農地整備課
事業名	スマート農業実証実験事業			電話	0261-23-6514
				E-mail	kitachi-nochi@pref.nagano.lg.jp
事業の概要等	目的 (目指す姿)	近年、農業者の減少や高齢化が進行する一方、担い手の経営規模は増加傾向にあることから、労働者不足の解消を目的として今後はICT等を活用したスマート農業の導入が求められており、新たな製品の実証実験を行うことで稼ぐ農業を支える基盤整備を推進する。			
	現状と課題	現在スマート農業の技術開発は黎明期にあり、高価な機材費や実用化に向けた不安が普及に向けた課題となっている。			
	内容 (変更後の内容)	【事業内容】 ○管内のほ場整備事業の実施地区内において、ICTを活用した水管理システムを導入し、スマート農業の実証実験を行う。(池田町及び白馬村の2地区) 【対象機器】 ○水田水管理システム「farmo」※を想定 ※栃木県のベンチャー企業「(株)farmo」の製品で、既に全国で3年程度の導入実績あり ※4月上旬から始まる代掻きに間に合わせるように設置			
	事業期間	令和3年2月		～	令和3年3月
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	スマート農業実証実験事業	ICTを活用した水管理システムの導入	155,100	水位センサー及び給水ゲート各2基	
	合計		155,100		
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	システム導入により水管理の作業時間が短縮されるほ場数		2ほ場	2ほ場	◎ 達成
					○ 一部達成
					○ 未達成
事業実績・成果	(事業実績) 水管理システムの水位センサー及び給水ゲートを購入し、ほ場整備事業実施中の2地区(池田町会染西部地区、白馬村北城南部地区)に設置 ○受注業者 株式会社farmo(栃木県宇都宮市) ○納品日 令和3年3月19日 ○購入額 155,100円				
	(事業の成果) ・ICTを活用した水管理システムの実証実験を行うことで、管内におけるスマート農業導入の契機となるような機会を地元提供することができた。				
今後の方向性	本年度の実証実験結果を踏まえ、今後も管内においてスマート農業の一層の普及を図るため、来年度も引き続き事業を継続していきたい。				